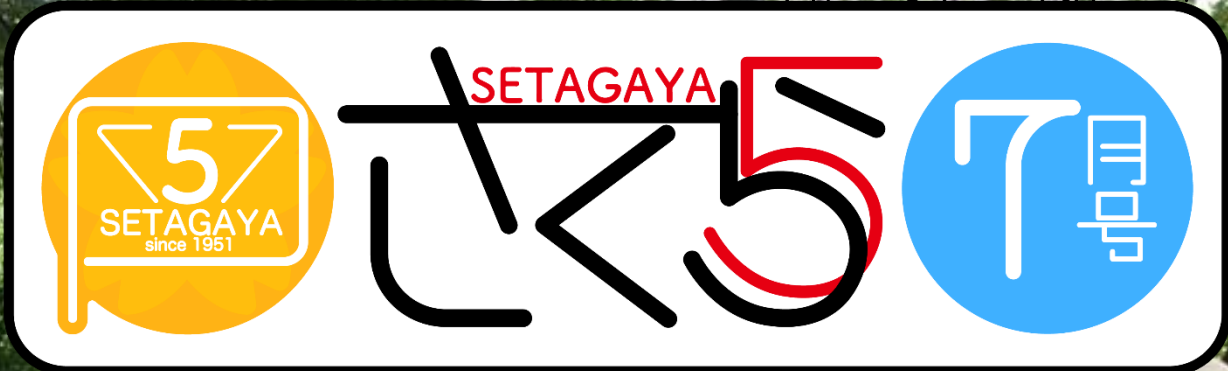


令和5年8月7日発行

<http://setagaya5.boy.jp/scout/>



発行/ボーイスカウト世田谷第5団広報部



カブ隊 | 一泊舎営 / CS ラリー

ボーイ隊 | 訓練キャンプ / キャンプマネジメント

会議報告

会議予定

リニューアル第 27 号

2023年6月3日（土）～4日（日）

【一泊舎営】

カブ隊 企画担当副長

青木 由美

6月3日、4日は川崎市青少年の家で一泊舎営を行いました。ほとんどのスカウトが出席でしたので、企画担当としては大変嬉しく、彼らの楽しむ姿を想像しワクワクする一方で緊張一番！頑張らねば！という思いもありました。

さて、今年の一泊舎営の活動目標を、「家族から離れてカブ隊の仲間と生活を共にすること」「協力、創意工夫をしながらゲームに挑むことでカブ隊の『さだめ』を実践し、理解と成長を目指す」としました。文章にすると少々硬いですが、今年度はくまスカウトが2名と少なく、ほとんどがしかスカウトとうさぎスカウトですから、要するにまずはカブ活動に慣れていこうね！ということです。



梶ヶ谷の駅から宿舎まで20分ほど歩きますが、そこはクリア！うさぎスカウトもサクサクと歩くことができました。

良いスタートがきれたところで、開村式後、間髪入れずに一つ目のゲーム『7つ道具抜き打ちチェック』。きちんと持参しているよね？ここは全員満点となるはず。いってみればボーナス点です。結果はどうだったでしょうか？ときどき、抜き打ちチェックが必要かもしれません。



気を取り直して次！今年は運が良いことに体育館が借りられました。『計測ゲーム』『ロープで作った島を渡れ』『風船運びゲーム』を続けて。計測は歩測、割り当て法で距離や高さを測り、島渡りはロープを扱う。スカウトらしいゲームを頑張ってもらいました。最後の風船運びゲーム。これはリレーです。運ぶ最中に風船はさわれませんし、ちょっとした空気の動きでどこかへ行ってしまふ風船を、すぐ破ける新聞を使って2人で運ぶので「速く」「勢い」「なんとなく」「自分だけ」は通用しません。初日のゲームはどれもカブ隊のさだめ③「カブスカウトはたがいに助けあいます」を実践してこそ。これを意識できるようになれば良いですね。



午後の活動のメは2日目の創作ダンスの課題曲のソング練習。ここまで順調に進んできたかというところ上手くはいきません。なぜなら、スカウトたちはさだめ①「カブスカウトはすなおであります」がまだまだ途上だからです。

夜の活動、『ナイト宝探し』は定番のゲームで、スカウトが最も楽しみにしているゲームの一つです。しかしそんな大好きなゲームも、またせっかく体育館が借りられても、自分たちのせいで時間が十分に使えなければスカウトもリーダーもとても残念ですね。これを機にリーダーもみんなに理解してもらえるように伝え方を工夫します。スカウトにもおおいに期待したいと思います。



2日目のゲームは『鉛筆削り』『ジェスチャーゲーム』『ロープ結びリレー』『もやいのガンマン』『カブソングの創作ダンス』です。「手先を使う」「諦めずにチャレンジする」「考える」「話し合う」「練習」が必要なゲームを用意しましたが、どのゲームも自分の思った通りにすんなりできるものではありません。いえ、9割思った通りにできないのです。うさぎやしかの学齢の子には酷かもしれませんが、それでもチャレンジしてほしいのです。得手不得手は誰にでもあります。できなかつたら投げ出したくなるし、考えるのは面倒だし、ゲームに負ければ悔しくて悔しくてどうしようもない。だからといって「やらない」というの



はどうでしょう？私はあーもったいない！と思います。活動を通して、これからは少しずつ「とりあえずやってみよう」、そしてどうしていかわからなくなったら5つの「カブ隊のさだめ」を思い出して成長してほしいと思います。



帰りは宿舎から二子玉川までのハイクでした。2日間の活動で疲れも溜まってどうなるかと思っていたら、全員頑張って歩き通すことができました。さだめ②「カブスカウトは自分のことを自分でします」が見事、実践されたのでした。リーダーをやっていてよかった！と思う瞬間はこんな時です。次回の活動でどんな姿を見せてくれるでしょうか。楽しみです。そしてロープワーク。練習すれば必ず出来るようになるし、生活の役に立つし、何より出来ることもカッコいい！ボーイ隊に上進した時、「すごい！」といってもらえたらうれしいですね！



3組 DL

大村 明大

今年度初めての一泊舎営！幸いにも天候にも恵まれて、特に夜のナイト宝探しでは、各組で競って高得点のシール探しが盛り上がったのは印象的でした。

今年からカブに上進したうさぎ組は初めて夜を各組で過ごすことができ、組の結束を高められたと感じました。



1組 しか

夜や朝に皆でやったゲームが楽しかったです。鉛筆削りの競争や風船の競争などがとても楽しかったです。夜ご飯と朝ごはんもとても美味しかったです。二子玉川まで歩いて帰るのも楽しかったです。



2組 しか



今回の1泊舎営は2回目だったので、去年より上手に出来たと思います。色々がんばって、2組がガレーに続いて2回連続優勝出来ました。次回も頑張りたいです。



2023年6月18日（日）

【CS ラリー】

1組 DL

高橋 聖子

30度を越す真夏日でした。C Pの場所を探すだけでも大変です。1班は遠方にあるC Pからのスタートだったので、その地点に行くまでが……。心身ともに大変なウォーキングだったと思います。「スマホで探せばいいじゃん」といった現代っ子の声もありましたが、地図を片手に話し合いながら進んでいくのは、子ども達にとって（大人でも？）なかなかできない貴重な体験だと思いました。

5団は1班も2班も進みが早く、ほかの団よりサクサクこなせた印象です。日頃の成果と思いますが、5団の特徴は人数の多さということ、地区行事初参加の身としてリアルに確認できました。それだけに色々な子がいて、多様性を学ぶまさに今回のテーマ「SDGs」にぴったりな団だなと感じた次第です。

今年は競う要素がありませんでしたが、来年は一旦お預けした優勝旗が再び戻ってくることを期待しています！



3組 うさぎ

世の中のことをたくさん知れて、勉強になりました。クイズをチームみんなで解くのがとても楽しかったです。



4組 しか



SDGsの活動でいろんなゲームをしました。特に5番目のチェックポイントではいろんなクイズをして楽しかったです。

いつもは1組ずつの活動ですが、今回は2組1つでやりました。いつもよりも人数が多くて、整列を揃えるのが難しかったです。ぼくは次長なので、組長が見逃してるところを見つけて、なおすことをがんばりました。



2023年6月17日（土）～18日（日）

【訓練キャンプ】

オットセイ班

今回の訓練キャンプの1日目の朝は3人から始まり、少し不安な部分がありましたが、班長がたくさん声をかけていました。僕はそれにとっても感動して、僕もたくさん声をかけて班を引っ張っていける存在になれるように日々努力していきたいです。

夕食のカレーではルーはうまくできたと思いますが、お米が黒く焦げていたので夏のキャンプではうまくできるように炊事訓練などに行き、火を使うことについてきちんと学ばなければいけないと思いました。

2日目は立ちかまどの火で起き、その日も次長と班長が朝からやっていました。そのためおにぎりのお米をスムーズに炊けたのでそこでも感動がありました。

紐切りのプログラムでは太い麻ひもが切れた時は達成感があり、その後飲んだアクエリアスはとても美味しかったです。

夏のキャンプに向け体力をつけて、笑顔で班を引っ張っていけるような存在になれるといいなと思います。



オットセイ班

オットセイのメンバーが、必死に火に息を吹きかけ、その火がロープを切り、やはり火おこしはオットセイだと思った。次のキャンプでは、おかずを30分で作りたい。味でも勝負したい。



カモメ班

今回はキャンプでした。すごくリュックが重くとても面白かった2日間でした。

そんなリュックに失敗した点が2つあります。それは、服を下に入れてとりにくかったことと、水をあまり持ってこなかったことです。

服を下に入れるとすぐ作業着に着替えるから、物を全部出さないと、ダメです。

水は、少ないと僕は、水道水が飲めないのも水がなくなって飲めなくなります。それでなくなって頭が痛くなったときに貴史リーダーから水を貰えて助かりました。ありがとうございました。



トナカイ班

訓練キャンプお疲れ様でした。

1日目は大型ザックを持って歩くのがとてもつらかったです。また、斜面がいっぱいあり、とても足が痛かったです。

しかしまだ悲劇は続きます。

夜ご飯を作るときに、お米とカレーのルーを作るときの水の分量を間違えて、ルーは水のような感じで、お米は下のほうがこげていました。ただサラダはとても美味しかったです。

設営の時はみんなで協力してとてもがんばりました。設営するときのテントがとても重くて大変でしたが、汗水たらしてがんばりました。

自分たちのテントの近くにもすごくきれいな竹が落ちていたので、拾って砕きました。意外と折れやすかったです。

2日目は朝ご飯にトーストを食べました。昨日のご飯とは桁違いでした。とてもおいしかったです。そしてプリンの差し入れがあったのですが、そのプリンが訓練キャンプの中で1番おいしい食べ物をでした。

そして、火を使って紐を切るプログラムでは、なかなか切れなくて難しかったです。班長が酸素を火に向けて、フーフーやって送ってくれたので、1回だけ勝ちました。火の周りで草木等を燃やしていると暑くて、これいけるかなあと思っていましたが、勝てて嬉しかったです。

自分たちで作ったおにぎりは、昨日よりもダントツに甘くて、お腹が満たされました。



とても楽しい二日間だったので、この訓練キャンプを生かして夏キャンプへつなげていきたいです。

トナカイ班

今回のキャンプは初めて僕が班長を務めたキャンプであり、最初はあまりプレッシャーなどはなかったが、だんだん班員への指示が上手いかず疲れ始めていた。でも、トナカイ班のメンバーと上手くコミュニケーションをとり、総合優勝は出来なかったが、これからのキャンプに繋がる大事な経験だと感じた。

トナカイ班

今回の訓練キャンプでの良かったことは、人数が少なかったけれどみんなで協力してできた事です。悪かったことはカレーの具が硬くなってしまったり、ごはんがこげてしまったことです。なので、しっかり確認しながら調理したいです。

2023年6月25日(日)

【キャンプマネジメント】

トナカイ班

今日はキャンプの振り返りをしました。

乾燥作業はキャンプで大切に点検の中に入っているのでもっとしっかり覚えたいです。



会議報告

■ 団会議：6月24日（土）19:30 @尾山台地区会館

- 各隊活動報告/予定共有
- BVS 隊、入団面接実施
- 各隊夏季行事概要説明
 - ✓ 次回計画書提出。
- 夏季行事実施にあたり、刃物と火気の使用について県コミより注意喚起
- 第25回世界スカウトジャンボリー（25WSJ）の派遣報告会をカントリーデーの後半で実施
- カントリーデー、RS 隊企画
 - ✓ 前半：清掃活動、後半：25WSJ 報告会
- 9月3日：カントリーデー
 - ✓ 会場抽選予約申し込みに関各隊協力。

■ 育成会活動報告

- 6月11日：入団説明会手伝い
- 6月18日：役員顔合わせ
- 6月24日：ビーバースカウト入団面接出席

会議予定

■ 団会議：7月29日（土）19:30- @尾山台地区会館

さくらリニューアル第27号 2023年7月

2023年8月7日発行

◎発行／ボーイスカウト世田谷第5団 広報部

◎デザイン／神田貴史 BS 副長

◎編集／清水虎之介 CS 副長
